

# 山形県国際交流センター 外国人相談窓口通信

平成30年 6月

(公財) 山形県国際交流協会

山形県国際交流センターでは、県内にお住いの外国人の皆さまのために、日常生活に関する困りごとなどを母国語で気軽に相談できる窓口を開設しております。平成29年度の相談窓口の活動状況や相談の状況などをご紹介するとともに、併せて全国と県内の外国人人口の概況等をお知らせいたします。

## 平成29年度 外国人相談窓口活動状況報告

### ■相談員研修会の開催（年2回）

第1回目 6月28日（水）1）山形県内の外国人の状況（国際交流室 櫻村国際企画主査）  
2）各相談窓口の現状と課題について

第2回目 12月6日（水） 講義 「年金制について」  
講師 日本年金機構 山形年金事務所 お客様相談室長  
遠藤 佳信 氏  
内容 ◆ 年金制度の基本  
◆ 老齢年金の受給  
◆ 外国人に関わる制度等（年金協定、脱退一時金）

### ■「話題あれこれ話のサロン」の開催

日時：平成30年2月24日（土）

講師：BTU天童教室長 ストレスケア カウンセラー 菊地 若奈 さん

内容：「やってみよう！自分でできるストレスケア」～ストレスとうまくつきあうために～

- ・ストレスとの付き合い方
- ・簡単な体操：一緒に体を動かしましょう

## 外国人相談窓口 平成29年度の状況から

平成29年度に受けた相談件数は454件で、28年度の529件に比べ75件減少し、前年度の85.8%となっています。

### ◆相談者の国別・言語別の傾向

国別	H29	H28
日本	216	262
中国	39	48
韓国	33	77
ブラジル	37	61
フィリピン	51	54
その他	78	27
合計	454	529

言語別	H29	H28
日本語	297	352
中国語	46	66
韓国語	14	23
ポルトガル語	28	39
タガログ語	39	38
英語	25	11
その他	5	0
合計	454	529

### ◆相談の形態・男女比

電話での相談は、47.1%（前年度比－7.3ポイント）、面接相談は46.9%（+16.6）、メールによる相談は5.7%（－1.5）、手紙による相談が0.2%（－0.6）でした。

相談者の男女比を見ると、女性の相談者が71.4%（前年度比-4.8ポイント）、男性の相談者は28.2%（+4.4）、不明が0.4%（±0.4）で、男性からの相談が増えました。

◆過去5年間に当センターが受けた相談の項目別相談件数の推移 (件)

項目	H25	H26	H27	H28	H29
1. 通訳・翻訳・語学学習等	53	52	41	56	48
2. 出入国・在留資格等	67	74	41	50	42
3. 家庭・戸籍関係	29	35	33	30	19
4. 社会保障諸制度	24	23	15	13	14
5. 医療関係	5	7	12	10	6
6. 労働・就職	10	10	10	18	16
7. 教育関係	31	13	19	20	29
8. 交通・運転免許等	3	9	9	3	8
9. 生活一般	158	181	223	280	234
10. その他の紹介等	55	54	47	49	38
合計	435	458	450	529	454

◆相談項目別事例

① 通訳・語学学習等(48件 相談全体の10.6%)

日本語学習、英語学習、電話での通訳、通訳の紹介、少数言語通訳者の有無確認、医療関係の翻訳、三者電話による通訳、

② 出入国・在留資格等(42件 9.3%)

親族訪問、永住手続、在留資格、期間更新手続、ビザの説明、住民登録、離婚後の在留資格、介護資格習得、インターンシップの在留資格、

③ 家庭・戸籍関係(19件 4.2%)

夫婦間の問題、婚姻要件具備証明書、死亡確認方法、家族関係、本国の相続手続、離婚後の名字の問題、本国への婚姻登録、戸籍請求（同行支援）、協議離婚の証人、転出届の方法

④ 社会保障諸制度(14件 3.1%)

固定資産税、学生の年金、年金受給、年金の免除、年金受給の手続き（日本と外国）、生活保護

⑤ 医療関係(6件 6%)

国民健康保険の支払い証明書の入手方法、医療費の支払い、医療制度、外国人の健康保険、カナダの医療事情、妊娠と母子手帳、医療機関から患者さんへ（通訳同行）

⑥ 労働・就職(16件 3.5%)

職場の人間関係、外国人の就職、退職願を出すタイミング、犯罪経歴証明書の取得

⑦ 教育関係(29件 6.4%)

子どもの学校のこと、子どもの学校での日本語支援、連れ子の小学校編入、高校進学、教育委員会の対応への不満、タガログ語の教材、進学、継承語に関する相談、海外への留学情報

⑧ 交通・運転免許等 (8件 1.8%)

運転免許の取得、失効した運転免許の取得

⑨ 生活一般(234件 51.5%)

話を聞いてのアドバイス、近況報告、ごみ処理の方法、子育ての悩み、住宅の保証人

⑩ その他の紹介等(38件 8.4%)

他機関への紹介(山形市の専門相談窓口、領事館等)

全体として、例年同様リピーターが多いこと、また、主な国(日本、中国、韓国、フィリピン、ブラジル)以外の国(※)からの相談が増えていて、少数言語通訳者の有無確認の問合せもありました。

(※ネパール、ベトナム、フランス、カナダ、アルゼンチン、台湾、マレーシア等)

**平成30年度 相談員研修会について**

今年度第1回目の外国人相談担当者会議を、7月4日(水)に行います。広域連携のために、他県の相談員にも参加を呼びかけ、外国人の現状と課題について話し合う予定です。

**山形県の外国人人口の概況**

(山形県観光文化スポーツ部インバウンド・国際交流推進課国際交流室調べ)

山形県内の平成29年12月末における外国人人口は77の国・地域、**6,645人**で、前年(平成28年)の**6,229人**から**416人(6.7%)**増となり、平成17年の**7,703人**をピークに減少を続けていましたが、平成27年度以降、3年連続での増加となりました。

**国籍別の在留状況**

**市町村別の在住状況 29年12月末**

国籍	外国人人口(人)		構成比 (%)	対前年比 (人)	対前年増 減率 (%)	市町村名	外国人 人口(人)	対前年比 (人)	対前年 増減率(%)
	H28	H29							
中国	2,163	2,173	32.7	10	0.5	山形市	1,269	52	4.3
韓国	1,565	1,542	23.2	△23	△1.5	鶴岡市	701	38	5.7
ベトナム	645	838	12.6	193	29.9	米沢市	633	58	10.1
フィリピン	731	807	12.1	76	10.4	酒田市	465	21	4.7
米国	145	158	2.4	13	9.0	天童市	420	52	14.1
インドネシア	121	158	2.4	37	30.6	新庄市	332	20	6.4
タイ	118	157	1.7	39	33.1	寒河江市	325	40	14.0
台湾	108	115	1.7	7	6.5	東根市	260	13	5.3
ブラジル	59	61	0.9	2	3.4	長井市	249	10	4.2
英国	51	51	0.8	0	0	南陽市	198	10	5.3
パキスタン	33	48	0.7	15	45.5	河北町	164	24	17.1
ネパール	38	44	0.7	6	15.8	高島町	147	21	16.7
その他の国々	452	493	7.4	41	9.1	他の市町村	1,482	57	4.0
総数	6,229	6,645	100	416	6.7		6,645	416	6.7

**男女別の状況**

6,645人のうち、女性**4,788人**(72.1%で対前年比△2.1%)、男性**1,857人**(27.9%同+2.1%)。(外国人人口が多いアジアの4カ国については、女性の占める割合が中国は72.5%、韓国86.5%、ベトナム68.3%、フィリピン86.6%となっています。)

**在留資格別の状況**

「永住者」が**3,101人**(全体の46.7%)「技能実習」**1,575人**(23.7%)、「日本人の配偶者等」**415人**(6.2%)、「留学」**291人**(4.4%)、「特別永住者」**275人**(4.1%)、

「技術・人文知識・国際業務」197人、(3.0%)、「定住者」183人(2.8%)、「家族滞在」178人(2.7%)など。「永住者」「日本人の配偶者等」の外国人は県内全市町村に在住しています。)

### 在留資格別在留状況

在留資格	外国人人口(人)		構成比 (%)	対前年比 (人)	対前年増減率 (%)
	H28年	H29年			
永住者	3,070	3,101	46.7	31	1.0
技能実習	1,284	1,575	23.7	291	22.7
日本人の配偶者等	446	415	6.2	△31	△7.0
留学	295	291	4.4	△4	△1.4
特別永住者	285	275	4.1	△10	△3.5
技術・人文知識・国際業務	163	197	3.0	34	20.9
定住者	174	183	2.8	9	5.2
家族滞在	161	178	2.7	17	10.6
教育	97	117	1.8	20	20.6
技能	74	70	1.1	△4	△5.4
特定活動	36	57	0.9	21	58.3
上記以外の在留資格	144	186	2.8	42	29.2
総数	6,229	6,645	100	416	6.7

### 全国の外国人人口の概況

平成29年末現在における国内の在留外国人数は、**256万1,848人**で、前年末に比べ17万9,026人(18.9%)増加し、我が国の総人口1億2,669万5千人(平成29年12月1日現在人口推計(総務省統計局))の2.02%を占めており、在留外国人数及び我が国の総人口に占める割合ともに過去最高となりました。多数を占める、出身国籍別・地域別人数は次表のとおりとなっています。

国籍	H29年(人)	構成比(%)	対前年比増減	対前年増減率(%)	在留資格	H29年(人)	構成比(%)
中国	730,890	28.5	35,368	5.1	永住者	749,191	29.2
韓国	450,663	17.6	△2,433	△0.5	特別永住者	329,822	12.9
フィリピン	260,553	10.2	16,891	6.9	留学	311,505	12.2
ベトナム	262,405	10.2	62,415	31.2	技能実習	274,233	10.7
ブラジル	191,362	7.5	10,439	5.8	定住者	179,834	7.0
上記以外	665,975	26.0	56,346	9.2	上記以外	717,263	28
総数	2,561,848	100	179,026	7.5	総数	2,561,848	100

法務省：在留外国人統計より

#### ◆山形県国際交流センター外国人相談窓口◆

相談直通電話：023-646-8861

英語・日本語：火～土 10:00～17:00

中国語：火・金 10:00～14:00

韓国・朝鮮語：木・土 10:00～14:00

ポルトガル語：水 10:00～14:00

タガログ語：金 10:00～14:00

相談専用メール：soudan@airyamagata.org

〒990-8580

山形市城南町一丁目1番1号 霞城セントラル2階

山形県国際交流センター 外国人相談窓口 担当：鈴木

TEL：023-647-2560

FAX：023-646-8860

インターネットによる情報提供、メールによる相談も行っております。どうぞご利用ください。

<http://www.airyamagata.org>